TOSHIBA

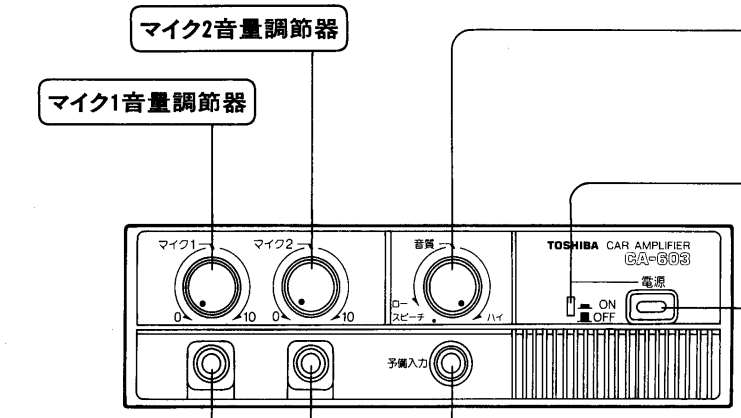
東芝車載用アンプ取扱説明書

CA−203，CA−603

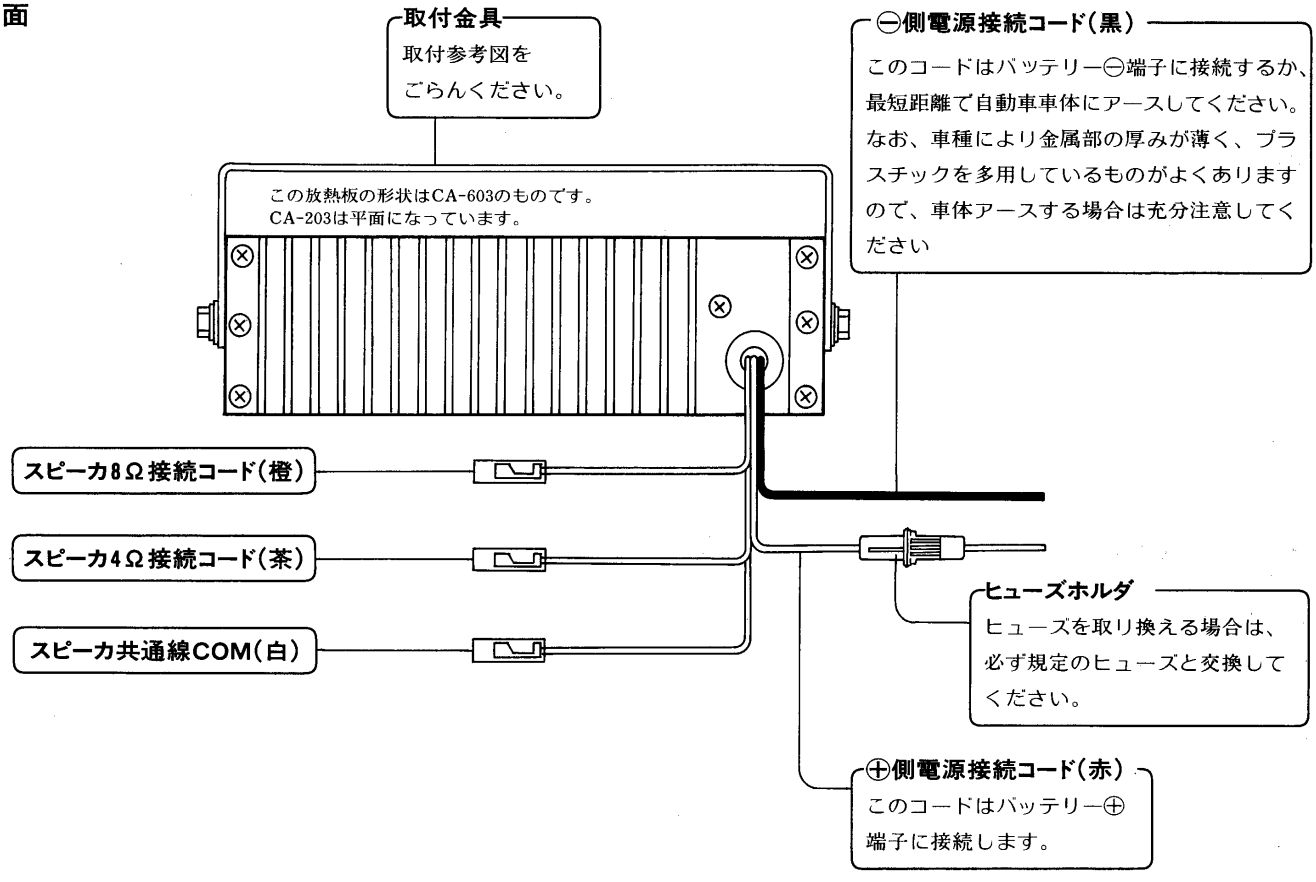
このたびは、東芝車載用アンプをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの車載用アンプを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
なお、お読みになったあとは、必ず保存してください。

各部のなまえとはたらき

■前面



■背面



工事店様へ

工事が修了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

<生産完了 2004年01月01日>

TOSHIBA

特にご注意を

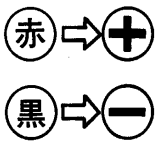
設置上のご注意

使用電源のチェックを!!

●本機は、DC12V⊖アース車専用です。
車に取りつける前にもう一度アンプと車の電源が合っているか確認してください。

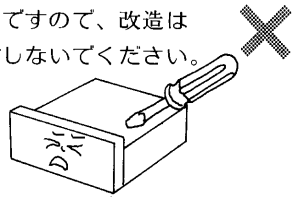
電源コードの極性に注意を!!

●電源接続コードは、赤が⊕、黒が⊖です。
電源接続には充分注意してください。間違って接続しますと、故障やヒューズの断線の原因になります。



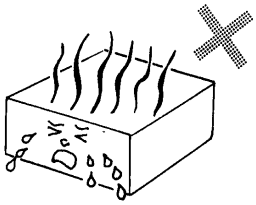
改造は絶対しないで

●危険ですので、改造は絶対しないでください。



高温や湿度の高い所はさけて

●ヒータの吹き出し口など温度の高いところには設置しないでください。
●できるだけ通風のよい場所に取りつけてください。



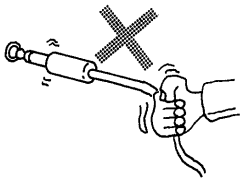
取付ネジは指定のものを

●取付に使用するネジは同梱の付属ネジを使用してください。付属以外のものを使用しますと、アンプ本体の故障の原因となります。

使用上のご注意

コードの抜き差しはプラグを持って

●接続器類のコードを抜くときは、プラグを持って抜いてください。
コードを引っぱるとプラグの中で断線やショートの原因になります。



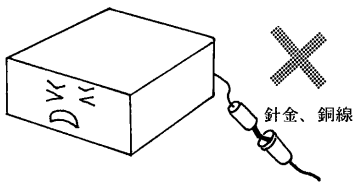
ツマミの操作はゆるやかに

●各調節ツマミの操作は、ゆるやかにおこなってください。
●使用しないときは、電源スイッチを必ず切ってください。

ヒューズ交換のときは

針金や銅線は使用しないで

●交換するヒューズは指定のものを必ず使用してください。



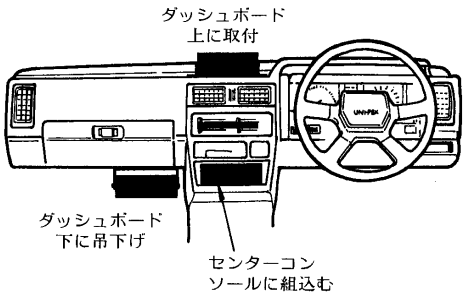
お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

<生産完了 2004年01月01日>
CA-603 (2/6)

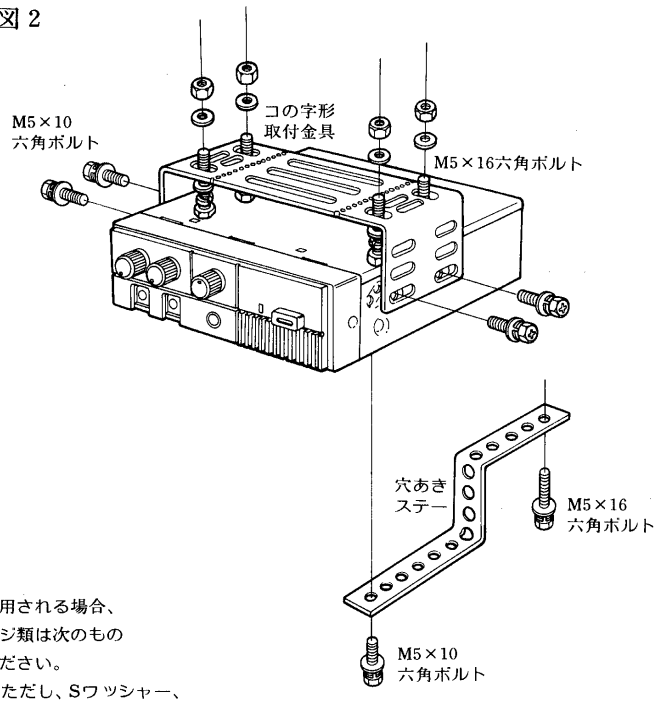
取付参考図

本機はカーステレオなどに幅広く採用されているDIN規格サイズです。取付箇所は車種によって異なりますが、ダッシュボードやセンターコンソール内に組み込んだり、付属のコの字形取付金具を使用し、ダッシュボード下などに取付けることができます。(図1、図2)

・図1



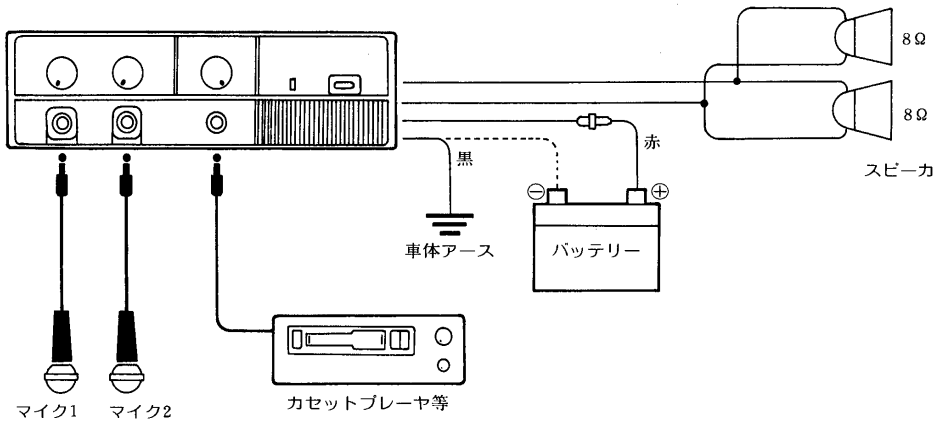
・図2



注) 市販の取付金具等を利用される場合、
本機側面に使用するネジ類は次のもの
以外は使用しないでください。
- 六角ボルト：M5×10 (ただし、Sワッシャー、平ワッシャーを使用すること)
- 皿ビス：M4×6

接続のしかた

■接続ブロック図



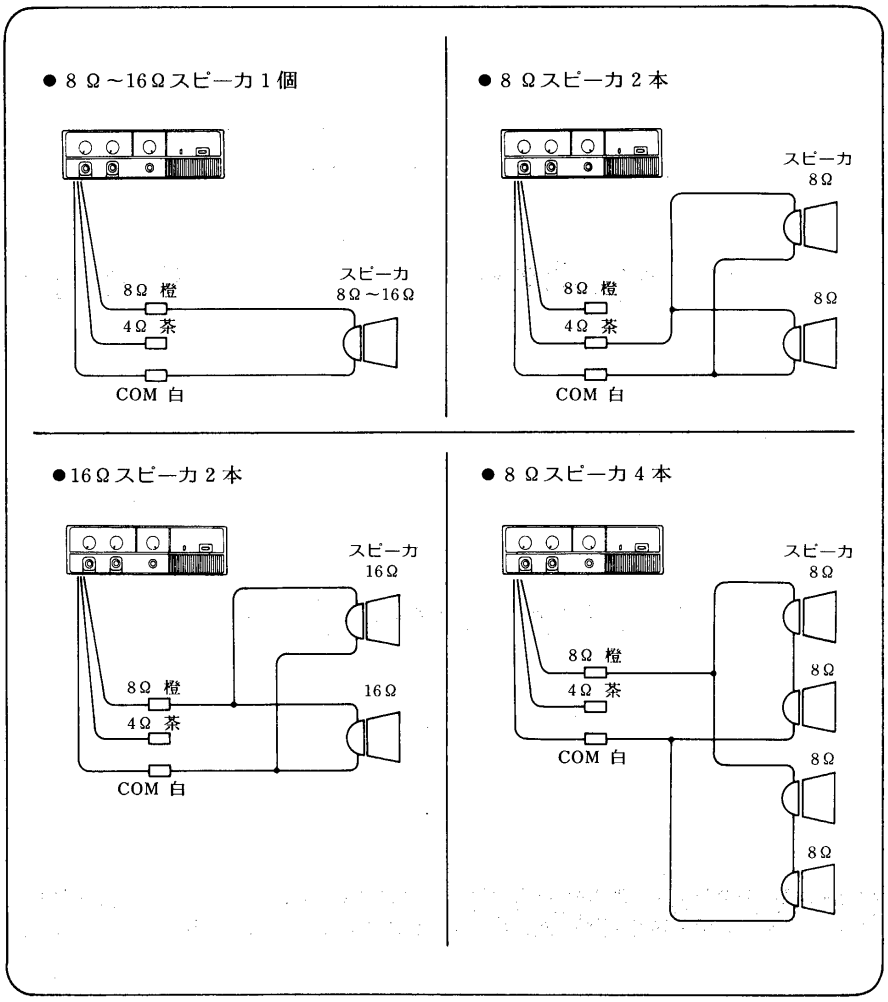
適合マイク 200Ω～10kΩ

注意 平衡、不平衡どちらのマイクも使用できますが、平衡マイク使用時でも、アンプ内部で不平衡接続となります。

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

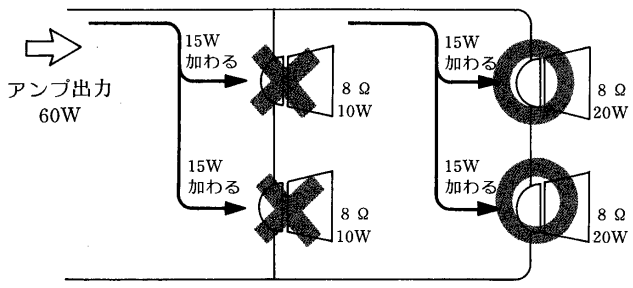
■スピーカの接続

全スピーカの合成インピーダンスが 8Ω以上のときは、スピーカ 8 Ω接続コード(橙)、4Ω以上 8Ω未満のときは、スピーカ 4Ω接続コード(茶)に接続してください。

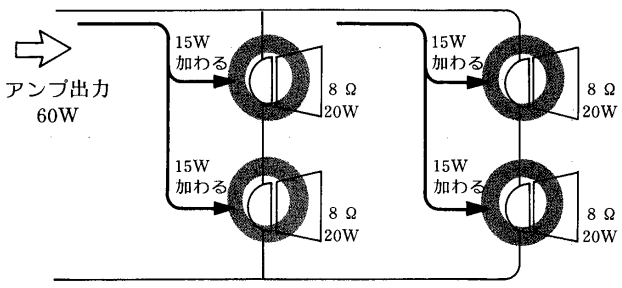


ご注意

- 多数のスピーカを接続するときは、全スピーカの合成インピーダンスが 4 Ω以下にならないようにしてください。
- 使用するスピーカの定格入力は、スピーカ 1 個に加わる入力ワット数より大きいものを使用してください。



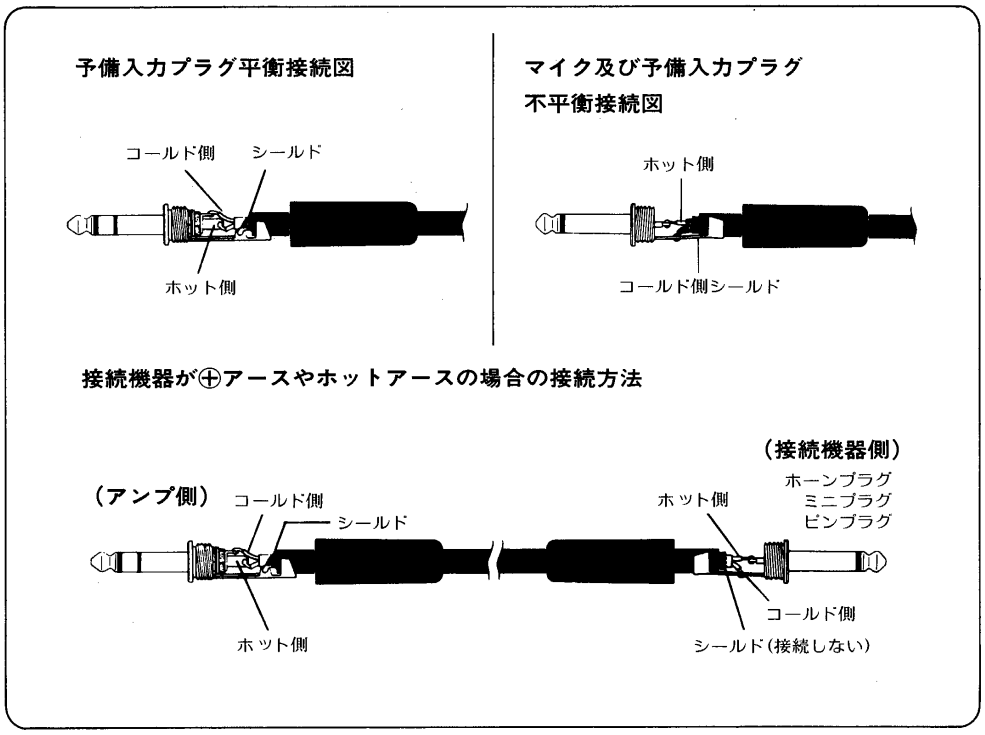
悪い例
(60Wの場合)



良い例
(60Wの場合)

■プラグの接続のしかた

予備入力ジャックに、外部機器（テーププレーヤ、チューナなど）をつなぐ場合は、接続機器の出力方式を確認し、平衡、または不平衡接続でおこなってください。
接続機器が、⊕アースやホットアースの機器の場合は、接続のしかたを誤ると短絡（ショート）状態になりますのでご注意ください。



修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、電源を「OFF」にして、電源コードをはずして、お買いあげの販売店またはお近くの東芝消費者ご相談センター、東芝サービスステーションにご相談ください。
なお、ご相談されるときは機器の形名（CA-203、CA-603）およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。
ご相談される前に、いま一度下表の項目を点検してください。

症　状	点検項目	処　置
電源スイッチを「ON」にしても、電源パイロットランプが点灯しない。	・電源コードがはずれていませんか。 ・ヒューズが切れていませんか。	電源コードを接続します。 故障の場合は販売店または、お近くのサービスステーションにご相談ください。
音が途切れる	ご使用の入力機器(マイクなど)の接続コードが断線しかかっていませんか。	接続コードの交換または手直しをしてください。
音が全く出ない	スピーカ線がはずれていませんか。	正しく接続してください。接続方法が不明のときには販売店またはサービスステーションにご相談ください。
	音量調節ツマミが〝0〟の位置になっていませんか。	音量調節ツマミを時計方向にまわして、適正音量に調節してください。

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

<生産完了>2004年01月01日
CA-603 (5 / 6)

仕様

項目＼形名	CA-203	CA-603
使用電源	DC10～16V（標準13.2V）　12Vバッテリー	
消費電流	3 A	9.5A
出力	定格20W、最大32W	定格60W、最大90W
出力負荷インピーダンス	4 Ω・8 Ω チップ式コネクタによる差替方式	
ひずみ率	5 %	
周波数特性	250Hz～10kHz　± 3 dB	
音質調節	10kHzにおいて－10dB（ローおよびスピーチ時、1 kHz基準） 250Hzにおいて－6dB（スピーチ時、1 kHz基準）	
入力感度及びインピーダンス	マイク1、2　約－50dBs　600 Ω　不平衡、音量調節器付 予備入力　約－20dBs　10k Ω　平衡	
信号対雑音比	50dB以上	
動作表示	電源：発光ダイオード 赤	
外装	パネル(合成樹脂)・ケース(ビニールラミネート鋼板) マンセルN1　近似色 ブラック	
寸法	幅178mm、高さ50mm、奥行140mm	幅178mm、高さ50mm、奥行165mm
重量	約 1.0kg	約 1.5kg
付属品	ヒューズ1　（CA-203：5 A、CA-603：15A） 付属マイク　1　　接続コード　1 φ6.3 2P単頭プラグ　1 φ6.3 3P単頭プラグ　1 M5ナット　5 M5×10ボルト　5 M5×16ボルト　5 φ5×12平ワッシャー　5 コの字取付金具　1 穴あきステー　1 取扱説明書　1 サービスステーション一覧表　1	

東芝ライテック株式会社 照明電材事業部　〒140 東京都品川区南品川2丁目2番13号（南品川JNビル）TEL（03）5463－8779

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

＜生産完了 2004年01月01日＞
CA-603 (6 / 6)
(12121) A